

卒業式

3月1日(日) 10:00挙行

3月1日に、野田副町長様をはじめご来賓の皆様のご臨席と保護者の皆様のご列席を賜り、卒業式を挙行了いたしました。新型コロナウイルス感染症対策のため、在校生は送辞代表生徒を除き参加できませんでしたが、28名の卒業生は担任の呼名に思いを込めて応え、一人ひとりしっかりと卒業証書を受け取りました。最後は、校歌を声高らかに歌い、3年間の学びと思い出を胸にそれぞれの夢に向かって旅立ちました。地域の皆様のご支援に教職員一同心より感謝申し上げます。

令和元年度卒業生 28名



卒業証書授与



卒業生



校長式辞



町長祝辞



PTA会長祝辞



同窓会長祝辞



送辞 三本木虎也(2年)



3 A



3 B



保護者謝辞

在校生から卒業生へ、そして卒業生から在校生へ思いが伝えられ、大野高校の伝統が引き継がれました。式に参加できなかった在校生の皆さんに答辞の一部をご紹介します。



【答辞 遠藤綾聖(前生徒会長) 抜粋】

この大野高校で過ごしてきた三年間で、多くのことを学び、経験し、この場で卒業を迎えることができたのは、授業や部活動、進路活動など、常に指導して下さった先生方のおかげです。そして、この十八年間私たちを大切に育て、支えてくれた家族のおかげです。これから、私たちは社会人として厳しい世界に進みます。これまでよりも辛いことや苦しいことがたくさんあると思いますが、この大野高校で学んできた知識と経験を活かして、どんな困難も乗り越え、立派な社会人として自立できるように頑張っていきます。在校生の皆さん、今まで私たちに支えてくださりありがとうございました。皆さんと過ごした日々が私たちにとってはかけがえのない思い出です。卒業まで、二年生の皆さんはあと一年、一年生の皆さんはあと二年残されています。まだまだだと思っている人もいるかもしれませんが、しかし、時間はあっという間に過ぎていきます。私たちは日々の時間を無駄にしてしまったことが多く、それで後悔することがたくさんありました。ですから、在校生の皆さんには部活動や勉強はもちろん、友達と過ごす時間も大切にしてほしいです。そして、この大野高校の築き上げてきた伝統を更に発展させ、より活気あふれる大野高校に築き上げていってください。最後になりますが、ご指導して下さった先生方、辛い時や苦しい時もそばにいて支えてくれた家族、在校生の皆さん、地域の皆様、同窓生の皆様、大野高校を守る会の皆様、東京大野つばさ会の皆様、今まで本当にありがとうございました。大野高校のさらなるご活躍とご発展を心からお祈りし答辞といたします。

卒業式表彰生徒紹介

【皆勤賞(3年間)】

3 A 工藤 就継 小村 知佳 廻立 力
萬谷愛唯梨 米内 直矢
3 B 大芦 弥生 太内田智宜 向明戸 聖

【精勤賞(3年間)】

3 A 附柳 彩香 3 B 於本 偲月



代表 向明戸 聖



【 同窓会入会式 】 2/28(金)

野田同窓会長、長川同窓会副会長、木村末太郎(同窓生)様が来校され、同窓会入会式が実施されました。今年度は、初めて卒業記念品の証書入れ(筒)を寄贈いただいている木村様にお越しいただき、直接記念品を卒業生に渡していただきました。木村末太郎様は、本校卒業後、東京の「ハネフジ」に就職され、以来55年間に渡って毎年卒業生のために証書入れの筒を送り続けてくださっています。長年、本校を支え続けていただいておりますことに心から感謝申し上げます。



野田同窓会長



木村末太郎 様

【2020年度 定期人事異動 転出者あいさつ】 新型コロナウイルス対策で離任式が中止となりました。この場をお借りして、転出される6名の教職員を皆様にご紹介いたします。



事務長 川戸 均 異動先 水沢農業高校

大野高校には3年勤務しましたが、その中で出会った地域の方々はいいばかりで、とても気持ちよく過ごすことが出来ました。大野高校は「大野村立」と呼ばれるくらい地元と密着しており、学校の玄関や職員校舎前まで役場の除雪車が入るくらい、地域に支えられて成り立ってきたんだな、と強く感じました。事務長という仕事柄、校舎の修繕等を通じて地域の業者さんとのつきあいもありましたが、どの業者さんも協力的で大変助かりました、決して新しい校舎ではありませんので維持修理していく必要がありましたが、必要の都度対応することができ、生徒が安全に過ごすことができました。みなさん、大変ありがとうございました。



古館 行雄(商業) 異動先 久慈東高校

平成25年度から7年間お世話になりました。私は大野高校の勤務は2度目です。1度目は昭和の終わり頃半年間だけ勤務いたしました。その頃の教え子は社会人や親になり、その子どもたちをまた指導することができました。当時の離任式で「今度は本採用になって戻ってきたい。」と約束をし、60歳を手前にしてその約束をかなえることができました。今回はコロナウイルスの関係で離任式はありませんが、すべての大野高校生にエールを送りたいと思います。皆様のご多幸をお祈り申し上げて転勤のご挨拶とさせていただきます。



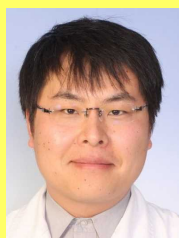
菊地美智子(国語) 異動先 大東高校

5年間、大変お世話になりました。特にも総合文化部では、おおのキャンパスの皆様にご挨拶で工芸体験で大変お世話になりました。洋野町の文化祭にも生徒の作品を出品させていただき、町民の皆様作品などを拝見し、「一人一芸の里」を実感しました。大野は、温かな自然の恵みを感じる「ものづくり」と、温かな人たちの土地だと思います。生徒の皆さんには、是非、温かな「社会」の担い手になってもらいたいと思っています。5年という楽しい時間を、本当にありがとうございました。



猿舘 祐子(保健体育) 異動先 岩手県文化スポーツ部

大野高校には平成29年度から3年間お世話になりました。この度の異動により、岩手県文化スポーツ部へ転出することになりました。私にとって大野高校は、生徒の挨拶が素晴らしく、先輩後輩の仲が良く、何より素直な人が多いという印象で、そんな素敵な皆さんと過ごすことのできた3年間はとても思い出深いです。また、地域、保護者の皆様の温かいご支援に支えられ、充実した日々を過ごすことができました。大野高校での思い出を糧に、新たな任地でも頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。



葛西 達彦(理科) 異動先 盛岡南高校

大野にいた5年間は、多くの方々を支えられた時間でした。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。生徒の皆さんに伝えたいことはホームルームや授業で、その時々には伝えたいつもりです。「袖触れ合うも多生の縁」と言いますので、長く生きていれば(あるいは転生というものがあるとしたら)、またどこかで会うでしょう。皆さんお元気で!



宮澤華恵(養護教諭) 異動先 紫波総合高校

大野高校には4年間お世話になりました。大学を卒業して、初めて学校現場で働く私を「先生」にしてくれたのは、紛れもなく、大野高校生の皆さんです。最後に直接ご挨拶できず寂しいですが、いつでも皆さんの人生が健康であること、幸せであることを祈っています。本当にありがとうございました。

本校は現在、感染症対策で休業しておりますが、休業中も個別指導や課題指導を実施し、新年度の学校再開に向け準備していきます。来年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。